# 小児外科研修登録医プログラム

**プログラム名：小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の診断と治療**

**目標**：

1）小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の診断方法を修得する。
2）小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）に関する最新の知見を修得する。
3）小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の最新の治療方針を修得する。
4）小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の手術の実際を知る。
5）小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の術前術後管理を学ぶ。

**方略**：

1）期間・研修開始時期：2ヵ月・任意に設定できる。
2）指導医：菱木知郎（教授)、光永哲也（講師)、小松秀吾（講師)、笈田　諭（助教）
3）募集定員：同時期に1名まで
4）研修内容：
① 小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の診断、治療方針の決定に参加する。
② 指導医から小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）に関する基本事項（発生、診断、治療など）および最新の知見に関する講義を受ける。
③ 小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）に関する最新の情報を文献検索して報告する。
④ 小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の術前術雄後管理に参加する。
⑤ 小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の手術の助手を経験する。
⑥ 小児一般外科疾患（鼠径ヘルニア・急性虫垂炎等）の患児のケースレポートを提出する。
⑦ 指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックを受ける。

5）スケジュール

| No | 日　時 | 研　修　項　目 | 指 導 医 | 場　　所 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 月 | オリエンテーション、施設見学、<br>スタッフ紹介など | 小松秀吾 | カンファレンスルーム、<br>外来、病棟 |
| 2 | 月～金 | 外来・病棟診療参加、講義、<br>フィードバック | 光永哲也 | カンファレンスルーム、<br>外来、病棟 |
| 3 | 水、金 | カンファレンス、病棟診療参加、手術見学、<br>フィードバック | 笈田　諭 | カンファレンスルーム、<br>手術室 |
| 4 | 金 | 試験、修了認定 | 菱木知郎 | カンファレンスルーム |

**評価**：

1）ＭＣＱ（プレ・ポストテスト形式）

2）ポートフォリオ（講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問）

3）実地試験（外来での小児一般外科疾患患児の診療を指導医が評価）

**修了認定**：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する。